

平成十九年度

# 全国女性部会議に出席

岩手県女性部長 三田節子

平成19年6月25日午前10時より、全理連ビル9階会議室に於て、全国女性部長会議が開催されました。今年は、オブザーバーは認めず、47都道府県女性部代表者のみの出席でした。その他、組合役員4名、全理連職員8名の出席のもと、鷲谷一四組織副委員長の司会で始められました。最初に、女性部代表者全員の紹介があり、続いて松岡武義組織委員長の挨拶。「景気や経済が少しずつ良くなって来たと云われているが、業界の状況は至って組合員減少や、若い理容師が少なく高齢化が進み、一貫として良くなっていない。今後どうしたら良いかが、課題です。理容師の半分は女性なので、いろいろな勉強しながら頑張っしてほしい」と述べられた。次に中谷進事業委員長挨拶では、事業推進の営業支援として、メニューに「ツーパー」を取り入れたいとして、安価でお客様にすぐ提供でき、売り上げアップを目指し努力したい」と語った。59回全国大会、岩手大会でそれを披露すると云う事でした。

続いて、大森利夫理事長の挨拶と、連合会の動きについてのお話がありました。これまでは、一番の問題点として、計画制がなかつ

た事を上げこれは組合員に、不満を与えることになる。失望感から希望感に変えていく政策行政でなければいけない。三千人以上の組合員減少の中で、限られた予算でどう運営していったら良いか、そのためには、出来る限りの出費をカットし財源をつくる。まず、役員33名から29名に減らした。それから、PR事業としてニュース制を取り上げる。11月静岡でアジア大会があり、又福島では、理容業が脚光を浴びる事を狙ってイベントを催す等の予定がありテレビの放映も考える。又、今迄に我々業界の意見が企業の中に生きていたかどうか。全国大会も前年度と全く同じ事をやっていたのでは意味がない。新しいことを取り入れ、理容師の主動型の政策を立て、実行に移す。3つの理念に基づき、新しい事業を展開して行く。①地域社会と共に歩む、②未来ある理容師の育成、③髪から始まるトータルファッションの確立、と熱く語られました。引き続き営業支援講習として、ヌカルプケアの持つ魅力と可能性について、大場隆吉全連講師による講演がありました。午後は(株)滝川会社による、リフトアップスキンケア講習があり、理論と実技が行われ約2時間

程受講しました。その後、松岡組織委員長を座長として打合せ事項に入り、質疑応答、要望等がありました。その中から一点だけしぼってお伝えしておきます。組合員店と、員外店との違い、メリツトは何かとの質問に、「お客様のために安心、安全、衛生、公庫融資、助成事業等、多様にあると理事長は答えた。もう一つ、ケア理容師の活用法は：の問いには、ケア理容師は全国で4千人以上ですが、福祉団体への協力要請等の他、高齢者、障害者への対応知識を熟知している観点から、利用者への周知等、個々の努力にゆだねているのが現状です。各地の福祉協議会へのPRを運営委託先の、総合健康推進財団に強く働きかけている」とも語った。以上盛り沢山の内容の女性部会議は長時間にわたり終了し、やる気！の大森理事長の意気込みが伝わって来て、女性部の皆さんから拍手が湧き創造性豊かなメニューに満足した感がありました。

課題の山積している業界の中にあって、あるゆるる角度から見つめ直すところに来ていると、実感し、自分の置かれている立場は、責任重大と考えます。岩手の女性部としては、全連に乗って行動し、組合員全ての末端まで状況を浸透させるべく努力を怠らず、前向きな考えと行動を先導していく事であると、心新たにしています。

# 北上支部

## 北上支部日帰り旅行

### 『大島の旅』

9月4日（火）支部日帰り旅行は、天候にも恵まれ、絶好の旅行日より。バスで高速に乗り、一路、気仙沼へと向かう。（男8名、女24名、合計36名）

車内は間もなくして、朝から、ビールに焼酎、日本酒と、宴会モード炸裂。ガイドさんもつつい調子に乗ってしまう程。

そして、気仙沼に到着、大島行

きの舟に乗る。舟では、たくさんのカモメ達が私達を迎えてくれた。餌をやると、群がるカモメに皆、大興奮。乗船中も、窓から手を伸ばせば、触れる事が出来るくらい。海と潮風と、カモメの光景は、日常を忘れさせ、心を癒してくれる思いがした。

大島到着後は、今回お世話になる「気仙沼ちゃんの宿、アインスくりこ」のバスが出迎えてくれました。

おもしろい運転手さんのガイドで車中は、大盛り上がり。笑いの連続。（実は、この人が全てを仕切る、宿のご主人）

さて、宴会は予想外の仮装大カラオケ大会となり、これまた、大うけ、爆笑のウズ連続。こんなに笑った事は無い位楽しかった。ご馳走も、タラバガニやホタテの料理、お刺身等、盛り沢山。皆、大満足の声でした。

来年は、一泊泊まりで計画し、皆で行きましょう！（皆の声）

通信 北上支部

高橋 健



# 水沢支部

## 奥州FM放送で

## 消費者キャンペーンをPR

民間調査機関等の発表によりますと、県内の景況は緩やかな回復を続けておるが、個人消費はいまひとつとの見方をして居ります。

我々業界の景況がまだ回復感に乏しいのは、この個人消費の回復が依然として遅れているのも原因のひとつと思われる。売上アップを図るには、個々のお店の努力は勿論の事ですが、業界としての

売上アップ作戦等も種々企画実施されている事も、また皆様御承知の通りです。はからずも、今年度の理容競技全国大会が岩手県で開催されるにあたり、県理容組合では、TV等メディアを通して大会開催協賛企画チョコキちゃんサロンキャンペーンを大々的に宣伝されました。水沢支部においても、この協賛企画を独自に宣伝する方策はないものかと思案しておりました所、平成19年4月1日よりコミュニティFM放送奥州FMが

本放送を開始しており、奥州市の外一関市、北上市、花巻市と広い範囲で受信可能との事、早速局との交渉により番組のスポンサーを締結、協賛企画チョコキちゃんサロンキャンペーンCMを流して頂く事になり、7月、8月と2ヶ月の短い期間でしたが日曜日を除く毎日一回放送されました。多くの聴衆者がこのCMに関心を持ち話題となり御来店いただければとの主旨での企画でしたが果たして御客様には何んらかの印象を与えられたのでは、と思っております。尚今回の企画には江刺支部様の御協

